

# 被災地支援の

# これまでの経過

長野県北部を震源とする地震

3月16日・18日 市消防団員を派遣。住民が避難し、無人となっている地区を警備。

◆栄村への支援状況◆

3月16日 皆さんからいただいた毛布150枚を提供。

3月12日 給水車を派遣。

3月14日 きのこ汁を提供。

3月17日 北信広域管内市町村が交代制で保健師を派遣。

本市は19日、21日から27日まで保健師1人を派遣。

3月25日 被災者25人を「ぼんぼこの湯」にお迎えし、入浴、昼食、送迎を無償で提供。29日も実施。以降、随時実施予定。

3月28日 被災家屋の一般廃棄物を運搬するため、職員を派遣。

※(中)中野広域シルバー人材センターから携帯ラジオ150個を提供。

## 東北地方太平洋沖地震

3月11日 消防長野県隊として岳南広域消防本部職員を仙台方面に派遣。その後、6次隊まで派遣。

3月13日 姉妹都市・北茨城市へ毛布300枚、水(1・5リットル)780本、食糧(ソフトパン、アルファ化米)1564食、土のう袋1400袋を輸送。  
3月18日 市とJA中野市で

### 義援金にご協力ください

3月14日から、市役所本庁舎、豊田支所、中野保健センター、中央公民館、西部公民館、北部公民館、永田窓口サービスステーションにて義援金を受け付けており、3月30日現在で累計659万4548円が集まりました。引き続きご協力をお願いいたします。  
受付は、午前8時30分から午後5時15分まで(夜間、休日は市役所本庁舎および豊田支所の宿日直室で午後5時15分から午後9時までの受付)となります。  
なお、現在、受付を見合せている、皆さんからいただいた毛布は、累計607枚となり、各被災地へ提供しました。ご協力ありがとうございました。

北茨城市へ救援物資を輸送。

【市から】マスク3000枚、紙コップ3000個、中野市豊田農産物加工施設組合から味噌20箱【JA中野市から】りんごジュース100ケース、米ミルク100ケース、なめたけびん詰め50ケース、きのこ20箱

【JA中野市から】米ミルク60ケース、りんごジュース50ケース、えのき茸20箱【竹田市から】米、缶詰、カップ麺、水

3月25日 県を通じて東北地方の被災地へ、皆さんからいただいた毛布169枚を提供。

※被災者受け入れ施設として、市営住宅5戸、教員住宅10戸、農村環境改善センター帯の瀬ハイツの一部を確保。

## 市の水道水から放射性物質は検出されませんでした

検査結果：下表のとおり  
検査日：3月26日(土)  
検査機関：長野県環境保全研究所

採取場所	中野市役所
原水の種類	表流水
採取年月日	平成23年3月26日
放射性要素(1-131)	不検出
放射性セシウム	不検出

## 子宮頸がん予防ワクチン

### 助成対象条件が変わります

市では、子宮頸がん予防ワクチン接種費用の全額助成(窓口負担なし)を1月28日(金)から実施していましたが、ワクチンの急速な需要増大に伴い全国的に供給が不足しているため、次のおり助成対象者の条件を見直しました。

平成22年度対象者で1回目の接種を終わっていない方は平成23年4月以降に1回目の接種した場合も助成対象者とします。なお、現在、医療機関ではワクチン接種の新規予約を受け付けていません。

平成23年度対象者※2  
現在、医療機関でワクチン接種の新規予約は受け付けていません。

平成22年度対象者※1で1回以上の接種を済ませた方は平成23年度対象者※2  
現在、医療機関でワクチン接種の新規予約は受け付けていません。

接種期間(間隔)が定められているため、計3回の接種が期間内に完了するよう計画的に接種を進めてください。

問い合わせ先  
市役所健康づくり課健康管理係  
☎21111(内線242)

## ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種を再開します

両ワクチン接種後の乳幼児の死亡例が報告されたことを受け、市では3月5日から両ワクチンについて接種の一時の見合わせを行っていましたが、厚生労働省からの通知を受け、接種再開に向けた準備

を進めています。接種日程などについては、今後、詳細が決まり次第、接種対象者の方に予診票などと合わせ個別にお知らせをしていきます。

問い合わせ先  
市役所健康づくり課母子保健係  
☎21111(内線242)

## 指定医療機関で人間ドックを受診した方に

市では、生活習慣病の早期発見および早期治療による健康増進を図るため、指定医療機関で人間ドックを受診された際の健診費用の一部を助成します。

①35歳～74歳の国民健康保険被保険者(ただし脳検査、がん検査は40歳以上)

※このうち、40歳から74歳の方は、特定健診として受診していただきます。

②後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の方および65歳から74歳で一定の障害がある方)

助成額 健診費用の2分の1以内(年度内1回限りとし、がんドック助成を受けた方は除きます)

申し込み・受診方法 ご希望の医療機関に健診内容や費用についてお問い合わせの上、医療機関の案内にしたがって手続きをしてください。事前に「受診助成申請書」の記入が必要となります。

助成方法 助成額は市が直接医療機関へ支払いますので、健診費用から助成額を差し引

## 健診費用の一部を助成します

いた金額を、医療機関の窓口でお支払いください。

指定医療機関 3月に全戸配布しました「平成23年度版健康カレンダー」の12ページをご覧ください。

問い合わせ・申し込み先  
市役所福祉課国保医療係  
☎21111(内線296)  
市役所健康づくり課健康管理係  
☎21111(内線242)

## 平成23年度 医師研究資金、医師奨励資金の希望者を募集しています

### 医師研究資金

対象者 県外から転入し、北信総合病院に従事しようとする整形外科医師、腎臓内科医師、呼吸器内科医師  
貸付人数 2人  
貸付金額 3年間従事しようとする方は600万円、2年間の場合は400万円

### 医師奨励資金

対象者 学校教育法にて医学を専攻し、卒業後3年以内に北信総合病院の医師として従事する意思がある方  
貸付人数 2人  
貸付金額 月額上限20万円

※いずれの資金も、貸付期間と同期間勤務した場合、は、全額免除となります。また、貸付人数に達し次第、締め切りとなります。申込方法など詳しくは、直接お問い合わせください。

※北信総合病院にも同様の貸付制度があります。  
問い合わせ・申し込み先  
〒383-0021  
中野市西二丁目1番7号  
市役所健康づくり課保健医療推進係  
☎21111(内線368)